

—スタッフ紹介—

役 職	スタッフ名
技術科長	小西 康彦
技術科長代理	飯塚 明寿
主 幹	3名
主 査	8名
技 師	12名

—概要—

放射線技術科は、以下の事柄に貢献することを目標に日々の業務を行っている。

- ・医療における質の向上
- ・医療における安全担保
- ・患者満足度向上
- ・チーム医療
- ・経営改善
- ・地域社会活動

当院の性質上緊急検査への対応は必修であることから、日勤業務に加え、救命救急で1人、りんくう側で1人の当直体制をとっている。さらにそれ以上の緊急対応にはオンコールで対応している。より多くの人材と医療機器を24時間体制で稼働できるよう日夜研鑽に努めている。

中央部門として多部署との関わりを持つため、各診療科や病棟との連携を強めそれぞれの要望にできる限り答えるように努めている。そのため、日々の変化に対し誰もが柔軟に対応できるように、手順等のマニュアル化とチーム医療に対する意識の向上を、一人一人の技師が心がけ努力している。

学術・学会発表等は日々の業務を行いながらとなるため、部門体制としての支援が必要である。これらは放射線技術科として積極的に推し進めている。

今ある環境の中で誰もが最大限の成果を出せるような体制作りを今後も進めていく。

—実績—

<装置稼働実績・学術活動>

装置稼働実績は中央放射線部のページに掲載のとおり。

学術活動は研究業績のページに掲載のとおり。

<認定資格等>

当院の診療放射線技師の有する認定資格は以下のとおり。

資 格	人数
第1種放射線取扱主任者	3名
第1種作業環境測定士（放射性物質）	2名
衛生工学衛生管理者	1名
医学物理士	1名
放射線治療専門技師	1名
放射線治療品質管理士	2名
消化器内視鏡技師	1名
検診マンモグラフィ撮影技師	5名
X線CT認定技師	2名
肺がんCT認定技師	1名
MR専門技師	1名
救急撮影認定技師	5名
医療情報技師	4名
医用画像情報専門技師	1名
放射線管理士	3名
放射線機器管理士	4名
医療画像情報精度管理士	7名
臨床実習指導者	4名
A I 認定診療放射線技師	2名
日本D-MAT	1名
大阪D-MAT	1名

<施設認定>

マンモグラフィ検診施設画像認定（2014年度更新済）

<研修・実習の受け入れ>

・学生実習

清恵会第二医療専門学院 4名
大阪物療大学 2名

・放射線技師

救急撮影認定技師 30名

—今年度の成果と反省点—

医療機器等の体制に大きな変化はなかったが、医師の異動等により検査内容が大きく左右されたが、おおむね良好に対応ができたと考える。

病院運営（経営）の観点において、放射線技術科として如何に関わっていくかが大きな命題として掲げられた1年であった。

—来年度への抱負—

病院運営に関して、放射線技術科が行った検査を如何に歳入に反映させるかが課題である。それにはコストの取り忘れを防ぐのは当然ながら、院内のパス内容にも積極的に関わり、効率よく検査を行うことが必要である。

新規導入予定の医療機器に対していち早く対応し、診療科の期待に添う人材育成を行う。